

# ねぎの病害防除



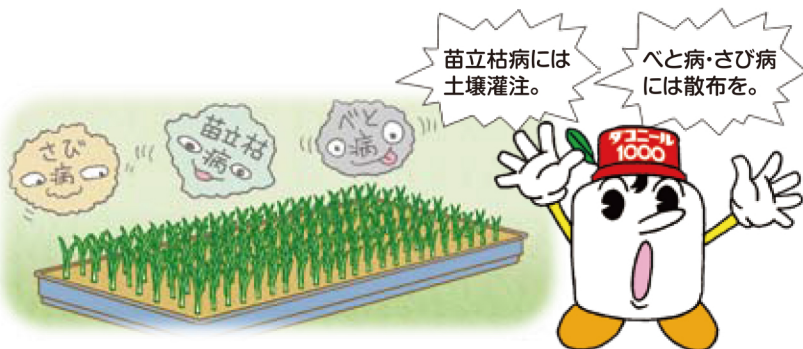
ねぎは水分過剰に弱く、作期を通じてさまざまな病気が発生します。育苗期及び定植後から病気の同時防除が必要です。また、梅雨や秋雨期には、特に注意しましょう。

## 育苗期の病気をしっかり防除！



**対策**

**苗立枯病(リゾクトニア菌)**には出芽揃い後にダコニール1000の土壤灌注、**べと病・さび病**には育苗期からの予防散布が効果的です。



## 定植後、梅雨、秋雨期の病気の同時防除が重要！

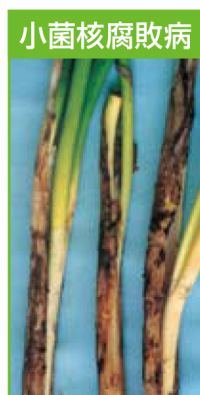


**対策**

定植後は低温多湿で**べと病**、その後**さび病**、**黒斑病**、**葉枯病**が発生します。また、雨が続くといろいろな病気が増加します。これら病害の**同時防除**を狙ってダコニール1000を組み入れたローテーション散布しましょう。



土寄せ時に株元を中心とするダコニール1000の散布が有効！



**ダコニール1000** で、これら病害を同時防除！

写真原図：木曾 皓

この印刷物の記載内容は2015年3月現在のものです。

**ダコニール  
通信**

### 【ダコニール1000 ねぎでの使い方】

- 土壤灌注剤としての適用病害：苗立枯病(リゾクトニア菌)
- 散布剤としての適用病害：黒斑病、べと病、小菌核腐敗病、葉枯病、さび病
- 土壤灌注は1回、散布は3回まで使用できます。

**ダコニール1000で  
病気の同時防除&  
耐性菌対策！**



ダコニールは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

●ラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。

**ダコニール普及会**

事務局  株式会社 **エス・ディー・エス バイオテック**